

令和元年度議会報告会（意見交換会）における発言内容報告書

⑥作手

開催地区： 作手 地区
 開催日時： 令和 元 年 7 月 1 0 日（水） 午後 7 時 0 0 分 ～ 午後 8 時 3 0 分
 開催場所： つくで交流館
 担当議員： 9 名（丸山、佐宗、齊藤、浅尾、柴田、小野田、下江、鈴木（達）、滝川）
 参加人数： 男性 2 6 名、女性 8 名 計 3 4 名

① 議会報告内容及び市政全般(テーマ以外)について

No.	市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況			項目 キーワード*
			分類	番号	備考	
1	新城市議会の一般質問は、その場でなくても自分で調べればわかることばかり聞いている。議員の仕事は立法と提案が基本である。しっかりと提案で終わるような質の高い一般質問でなければ意味がない。	肝に銘じます。	●	①		一般質問
2						
3						
4						
5						

※分 類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの

※処理状況 ①回答(処理)済 ②聞き置いた事項(含む情報提供) ③後日回答

② 地域課題(テーマ)について

テーマ1: 地区防災対策 ①

No.	市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況		
			分類	番号	備考
1	避難場所が遠くて、そこへ行くまでが危険である。地区にあった防災計画を立てる必要がある。	グループワークでの意見発表のため回答なし。	○	②	
2	今の指定避難所は、大災害を想定した避難所ではないからすごせない。開成は携帯の電波が入らない。避難場所にはならない。	グループワークでの意見発表のため回答なし。	○	②	
3	電線等コードがあるから、倒木によって避難路をふさいでしまう。条例でも作って木を切る必要があるのではないか。また、川などは倒木によりダムになって鉄砲水になる。森林とあわせて防災も考える必要がある。	グループワークでの意見発表のため回答なし。	○	②	
4	台風24号で停電が長かった。要援護者の避難はどうなるのか。	グループワークでの意見発表のため回答なし。	○	②	
5	明和地区は安全のように見えるが、道が川になると避難が危険である。中学校が避難場所であるが、川の底泥浚渫がされていないので、水が乗り越える。中学校は安全か。市と回って防災マップをつくる予定である。	グループワークでの意見発表のため回答なし。	○	②	
6	大雨で巴川の水がいきに来たら明和の住宅の人たちは避難できない。	グループワークでの意見発表のため回答なし。	○	②	
7	開成の体育館に備蓄品があると聞いたが、それを確認したい。どうしたらいいのかわからない。	グループワークでの意見発表のため回答なし。	○	③	
8	校舎も何かあった時に使えるようにしておいたほうがいい。合わせて、備蓄や防災訓練もやっておいたほうがいいと思う。	グループワークでの意見発表のため回答なし。	○	②	

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの

※処理状況 ①回答(処理)済 ②聞き置いた事項(含む情報提供) ③後日回答

② 地域課題(テーマ)について

テーマ1: 地区防災対策 ②

No.	市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況		
			分類	番号	備考
9	高齢者、独居老人が多いので、「隣の人是谁が見るのか」といったマップ作りが必要である。大災害時に活かされると思う。	グループワークでの意見発表のため回答なし。	○	②	
10	防災は、住民同士で確認し合う、地域で話し合う必要がある。	グループワークでの意見発表のため回答なし。	○	②	
11	地域の避難所が必要。地域の中で決めるとよい。	グループワークでの意見発表のため回答なし。	○	②	
12	黒瀬川が掃除がされていないので、葦がいっぱいで流れない。砂もたまっている。大雨になると水量が増える。	グループワークでの意見発表のため回答なし。	○	②	
13	倒木による避難困難地域を把握すべきである。	グループワークでの意見発表のため回答なし。	○	②	
14	国道301号、薙ぎ(土砂崩れ)が起こっている。雨が降るたびに心配である。市に言っても、国道なので市の管轄ではないと言われる。	グループワークでの意見発表のため回答なし。	○	②	
15	明和地区が流れたことがある。避難所としてどうなのか。体育館の雨漏りも激しい。	グループワークでの意見発表のため回答なし。	○	②	
16	作手小学校の体育館は発電機もあるしシャワーもある。しかし、自衛隊が使うという話もある。市民が避難場所として使えるようにしてほしい。	グループワークでの意見発表のため回答なし。	○	②	

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの

※処理状況 ①回答(処理)済 ②聞き置いた事項(含む情報提供) ③後日回答

② 地域課題(テーマ)について

テーマ1: 地区防災対策 ③

No.	市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況		
			分類	番号	備考
17	防災無線の電池の備蓄はそんなにもしていない。情報を得る方法は防災無線とHP。電波が来ないと携帯も音信不通となる。救急搬送もできない。情報を得る為に何とかしてほしい。	グループワークでの意見発表のため回答なし。	○	②	
18	備蓄品がどこに何があるのかは、市のHPに載っているが、命を守ろうとしている情報の出し方ではない。新しい施設を防災でどう使うのか。停電を経験してわかったのは、体育館は発電機で電源がいくという事を職員が知らなかった。ということは市民も知らないだろう。ここ(作手小学校の体育館)を避難所にするかどうかもある必要がある。作手にはティーズがあるし、ここに電源がきている。基地局が使えなければティーズの回線をうまく使えばこの中で電波が受けられる。ここは、この仕組みができていない。ティーズの回線をひいて発電機をつなぐことも出来る。	グループワークでの意見発表のため回答なし。	○	③	

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの

※処理状況 ①回答(処理)済 ②聞き置いた事項(含む情報提供) ③後日回答

② 地域課題(テーマ)について

テーマ1: 学校跡地の活用

No.	市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況		
			分類	番号	備考
1	菅守小学校の跡地利用はレストランなどで利用しているが、校舎全体で見れば、ほんの一部だけである。廃校舎の全体の利用を考えないとドンドン老朽化が進み地域もフォロー出来なくなる。早く、市には全体の利用をどうするか方針を打ち出してほしい。	廃校する時の話やどう利用したほうがいいのかの意見を聞かせてもらいたい。	○	②	
2	地元は4つの学校を廃校する時に跡地利用の要望をまとめて市に提出をした。しかし、その後、平成27年度に急に県の方で廃校地域が危険流域や土石流の危険区域指定となったので、宿泊施設などの跡地利用が認められない事になった。その後は、何も進んでいない。	行政としては、こうした方がいいとは言えない立場ですので、地元の声や想いをだしてもらいたい。	○	②	
3	地元の巴地区だけではなく、作手全体の話である。少子高齢化なので、作手に根付いてもらいたいという思いで2年間跡地利用について話し合ってきた。新規就農者がJAと連携して拠点施設としての利用を考えていたが、市は、危険流域だからダメだと言われた。それならば、市が考えてもらいたい。	グループワークでの意見発表のため回答なし。	○	②	
4	地元としては、市に跡地利用の要望書を何年も前に話し合っ提出した。しかし、危険区域の関係で跡地利用の話が止まったまま。これから、どうするのか市と地元と協議の話し合いを持ってほしい。住民の中では校舎を取り壊しをするのか、危険区域の解除が出来て具体的な利用をするのか。どちらかだと思ふ。という意見もある。	グループワークでの意見発表のため回答なし。	○	③	議会としては、これまでの経緯等を、議員全員で情報共有した。
5	廃校の跡地利用を言うなら、早く今回の議会報告会のような、全体で話し合う場を市に設定してもらいたい。跡地利用について考えるみんなの場を定期的に持って決めてもらいたい。	グループワークでの意見発表のため回答なし。	○	③	行政は、「なるべく早く地域の方との話し合いの場を設ける。」としている。
6	廃校もいま誰も使っていない状況なので、ボロボロになってきている。菅守小学校には裏山があるけど、地元で手入れ管理をしていたが、高齢化もあり、自治区費の予算も限界にきている。しかし、自然の中で安心して遊べる場所がないので、都会から大人や子どもたちが来ている姿をみると有益な場所だと感じている。	グループワークでの意見発表のため回答なし。	○	②	

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの

※処理状況 ①回答(処理)済 ②聞き置いた事項(含む情報提供) ③後日回答

② 地域課題(テーマ)について

テーマ3: 人口減少に伴う行政区の今後

No.	市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況		
			分類	番号	備考
1	高齢化が進み、区長等役員のなり手がいない。地区の半分は出来ない。	グループワークでの意見発表のため回答なし。	○	②	
2	お宮や祭りが小さな地区でも其々有り、数合わせ的に簡単には行政区の合併はできない。	お宮や祭りはそのままの地区で継続し、広い地域でたとえば旧小学校区単位(協和、巴、開成、菅守)で、多数の区が合併するようにしてはどうか。	○	②	
3	高齢の区長では配布物を配るのが困難になっている。大きな区は組長に配ってもらっているが、区長は気を使って手間賃を組長に払ったりしている。	なるべく簡単な方法で、ネットによる情報伝達、お知らせが出来るようにして、配布物を少なくするようにしてはどうか。高齢者でもやればできるはず。	○	②	
4	区費などはまとめて集金し、回数を減らしている。その中から多種の費用を出すようにしている。	グループワークでの意見発表のため回答なし。	○	②	
5	小さい区でも、独立心はまだまだある。高齢化が進んでいるが、区の合併は考えていない。	グループワークでの意見発表のため回答なし。	○	②	
6	そもそも人や家の減少が問題。	外から人が移って来やすい地区にすれば、人も家も増える。黒瀬地区では最近若い家族が外からきて増えた。新しい人の足を引っ張らないことが大事。	○	②	

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの

※処理状況 ①回答(処理)済 ②聞き置いた事項(含む情報提供) ③後日回答